

Rotary



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度

会長 茶谷 勝

幹事 岩崎 正人

試練の年明け。70周年に向けて一丸

会長あいさつ 茶谷 勝会長



皆さま明けましておめでとうございます。「おめでとう」とは言いづらい年明けを迎えました。能登半島地震、日本航空機の炎上事故など大変な災害、事故が発生しました。本日はこうして皆さんと顔を合わせられたことを喜びに思います。苦難から始まった1年ですが、最後は明るい笑顔で迎えられような年にしたいと思っています。

Happy Birthday

青山 圭一君

1月11日生まれ



私の69歳の誕生日をお祝いいただきありがとうございます。仕事上の定年はなく、両親も101歳と96歳で元気でおられますので、私も頑張るしかありません。少し負担を減らすため、当番医の翌日の診療は半日だけにしようかと考えています。仕事以外にも好奇心は失わず楽しさを創っていきます。

幹事報告

◇ガバナー事務所より

- ・国際ロータリー為替レート。1ドル=141円
- ・RI日本事務局 財団室NEWS
- ・風の便り
- ・職業奉仕リソースのご案内
- ・能登半島地震への対応について
- ・バギオ便り
- ・ガバナーマンスリー1月号

◇アイザックより

- ・能登半島地震の支援物資提供に係る活動への支援協力をお願い

年頭会長卓話 茶谷 勝君



昨年まではコロナ禍の中、4年余りの期間で経済活動や日々の生活に制約を受けました。「やっとこれからだ」と思った矢先の元日の地震でした。私は発生時、市内のSCにいましたが、10分後には消防分団の詰め所に到着しました。近くの西部中学には避難される方が多く押し寄せ、「早く鍵を開ける、ガラスを割れ」と詰め寄り、「自宅に残した猫を連れてきて欲しい」と懇願する年配の方もいました。切迫した状況に追い込まれたとき、自分がとった行

動は正しかったのか各々が検証していく必要があると思います。新聞の死亡欄に同じ姓の3人の子供と母親の訃報が載っていました。喪主はお父さんです。海の方角に見える同じ2610地区で起こった現実です。私たちは今何ができるのか？さまざまな団体の垣根を超えて思いを伝えることが大切だと思います。年末から暗いニュースが続きました。これ以上悪い事は起こらないと信じ、上を向いて頑張っていきたいと思えます。今年には魚津ロータリークラブ70周年の記念事業を成功させるという目標があります。一人一人がみんなのために一致団結することが記念事業の成功と今年が最後には良い年だったと言えるようになると信じていきたいと思えます。

出席報告

3378回

出席13名(68.4%)

3376回メイクアップ

中田君、稲盛君、朝日奈君
70%→85%

ニコボックス

- 茶谷君 本年もよろしくお願ひします。
- 羽田君 本年もよろしく。
- 西村君 被災した氷見市内の同業者に支援物資を届けてまいりました。
- 青山君 誕生祝い

会長あいさつ 茶谷 勝会長



先日の理事会で青山君の奥様の入会が正式に承認されました。新たな仲間を迎えることができる明るいニュースです。能登半島地震から19日が経過しました。テレビの画面越しに伝えられる現地の状況は遅々として状況が好転していません。七尾市の神野パスタガバナーもSNSなどで被災地の状況を発信しています。本日からポリオ募金を地震支援の義援

金に変更します。皆さまのご協力をお願いします。本日は澤崎君に県内の被災状況について卓話をいただきます。皆さんで地震について話し合う機会になればと思います。

出席報告

3379回 出席13名(65.0%)
3377回 澤崎君 80%→85%

Happy Birthday

川岸 芳雄君
1月25日生まれ



72歳を迎えました。先日、東京で道下小の交通安全運動優良校表彰に同行いたしました。秋篠宮殿下、内閣総理大臣もご臨席されていました。その後、甥の案内で皇居を見学しました。3年前、叙勲の栄を賜りましたがコロナで皇居には行けなかったことを気遣ってくれました。充実した日々を過ごしております。

幹事報告

- ◇朝日ロータリークラブより
 - ・IMキャラバンについて
- ◇ガバナー事務所より
 - ・風の便り
 - ・ハイライトよねやま
 - ・コーディネーターNEWS

令和6年能登半島地震募金箱を設置しています。

卓話：県内の被災状況について

澤崎 豊君



皆さん今年もよろしくお願ひします。元日の震災時は東京駅に降り立った時でした。息子から連絡を受け、各所に電話をし情報収集をしました。

本来であれば、妻と豪華なご馳走を食べる予定だったのですが、牛井に変更してホテルでテレビ報道を見ていました。

今日は被害を受けた個所の写真をご覧いただきながらお話します。まずは魚津市内の様子ですが、魚津国際カントリーはコース内に大きな崩落があります。復旧には億のお金がかかる見通しですが、皆さんに親しまれている施設ですから一日も早い復旧が望まれます。魚津は比較的地盤が安定していますが、魚津、経田向漁港も液状化し、北山鉱泉に向かう道が崩落しました。魚津市と入善町は震度5未満だったということで県内で災害救助法の適用外となっています。市長とも連携して県や関係機関に申し入れていきます。県内では小矢部から津幡に向かう国道359号線が100メートルにわたり崩落しました。数年前にも地滑りが発生した場所です。水橋、氷見、新湊の漁港も液状化しました。荷捌き場との段差が激しく、荷揚げなどに大きな支障があります。宅地の液状化も県内各地で発生しています。富山市では北部高校の近隣や向新庄の新興住宅地でも被害が見られます。県のワンチーム会議でも各自治体から対応を求める声があがりました。国に対応するメニューはありますが、運用面での難しさが課題です。最も被害が大きい氷見市では災害ゴミが問題となっています。受け入れ先には2,000件近いゴミが持ち込まれ、写真には古い白物家電が多数写っています。復旧に向けてボランティアセンターが設置されています。スマホでマッチングなどを行いシステムチックに機能しているようです。写真は氷見市の避難所を訪れた際に同市の観光協会会長と一緒に撮影したものです。被災地では憚られるポーズで写っていますが、「早く氷見の民宿に大勢の方に来てもらいたい」と前向きな姿勢を示したいとのことでした。

今後、復旧が進むと思いますが、さまざまな課題も浮き彫りになりました。ますます防災意識を高める必要性を感じています。

ニコボックス

- 岩崎君 災害支援お疲れ様でした。今週末もお願いします。
- 稲盛君 孫の成人式で大阪へ行ってきました。
- 川岸君 誕生祝い
全国交通安全優良校として道下小学校が受賞し、秋篠宮皇嗣殿下の「おことば」、岸田総理大臣、額賀衆議院議員らの挨拶を聞くことができました。